

土のう倉庫の利用方法

○はじめに

岡崎市内各所に設置させていただいております「土のう倉庫」は、台風や局地的集中豪雨による、みなさまの土地への浸水被害を防ぐ対策の一つとして利用していただくため、岡崎市河川課が設置した施設です。

○土のう倉庫の内容

土のう(作成済) 500袋、運搬用一輪車 2台

○土のうの運搬や設置について

土のうの運搬は、自家用車や土のう倉庫内の運搬用一輪車を利用してください。なお、市が定期的に数量の点検を行い、土のうの補充をいたしますので、利用時には入口付近に備え付けの「土のう倉庫数量管理表」(裏面参照)に使用数量等の記入をお願いします。

○土のう倉庫の開錠について

出水期(6~10月頃)は常時開錠しております。開錠している土のう倉庫については、扉に「開錠中」の表示をしております。(裏面参照)

○使用済土のうについて

使用済土のうについては、水気を切った後、袋を直射日光に当てない等の保管をしていただくと、袋が破れない限り繰り返し使用できます。土のうの再利用(自宅保管)に御協力いただき、突然の集中豪雨に備えてください。

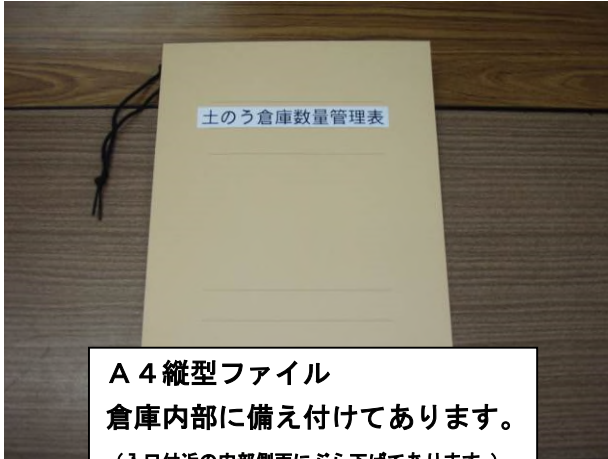
なお、不要になった使用済土のうについては、普通の土として利用可能です。自宅の庭にまく等の各戸処分に御協力をお願いします。

○その他

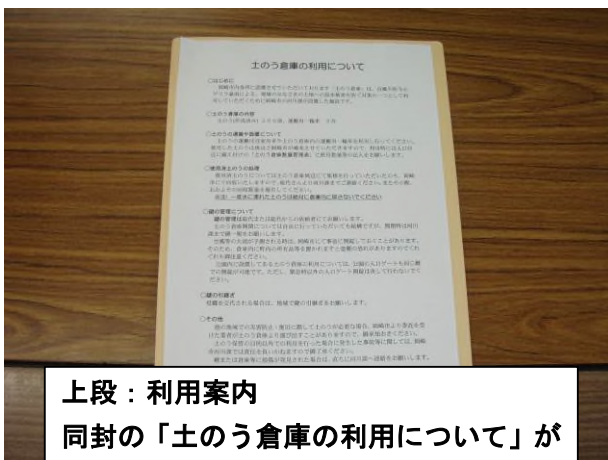
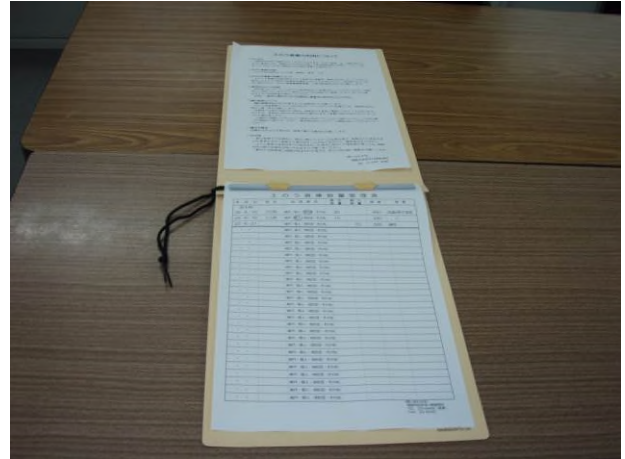
- ・他の地域での災害防止・復旧に際し、土のうが必要な場合は、市の委託業者が土のう倉庫から運び出すことがあります。
- ・土のう倉庫を土のう保管の用途外での利用を行った場合に発生した事故等に関しては、河川課では責任を負いかねますので御了承ください。
- ・倉庫等に損傷が発見された場合は、直ちに河川課へ連絡をお願いします。
- ・倉庫内に町内の所有品等を置かれますと盗難の恐れがありますので用途外の利用は御遠慮ください。

〈問い合わせ先〉岡崎市土木建設部
河川課 総合雨水対策係
TEL (0564)23-6899 (直通)

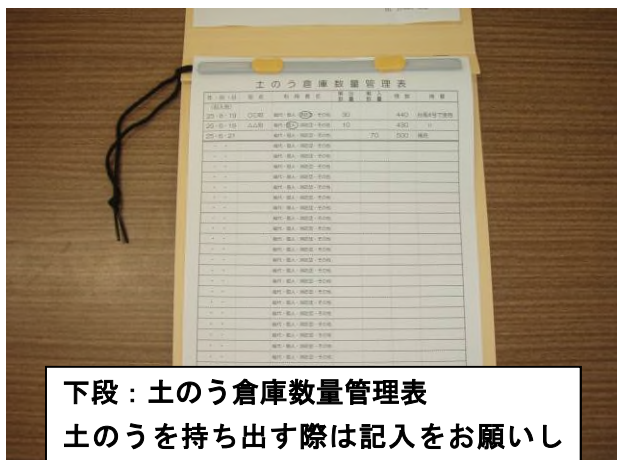
【土のう倉庫数量管理表イメージ】



A4縦型ファイル
倉庫内部に備え付けてあります。
(入口付近の内部側面にぶら下げてあります。)



上段：利用案内
同封の「土のう倉庫の利用について」が
貼ってあります。



下段：土のう倉庫数量管理表
土のうを持ち出す際は記入をお願いします。

【土のう倉庫「開錠中」表示イメージ】



「開錠中」ステッカー
(イメージ)



「開錠中」ステッカーにて、開錠が完了し
利用可能であることをお知らせします。

資料 大雨に備えましょう ～家庭でできる浸水対策～

台風などの集中豪雨によって、床下浸水や建物敷地内への流入、道路冠水などの被害が発生する可能性があります。

岡崎市では、こうした被害に備え、河川の整備やしゅんせつ（川底の土砂をさらうこと）などさまざまな対策を実施していますが、水害が起こった時には、みなさんの『自分の身は自分で守る』という心構えが大切です。

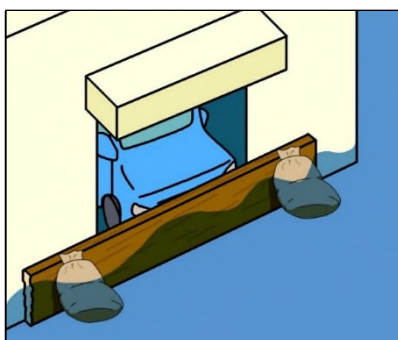
浸水被害の恐れのある地域では、自分でできる簡単な浸水対策を覚えていざという時のために備えましょう。

【土のうを利用した浸水対策の例】

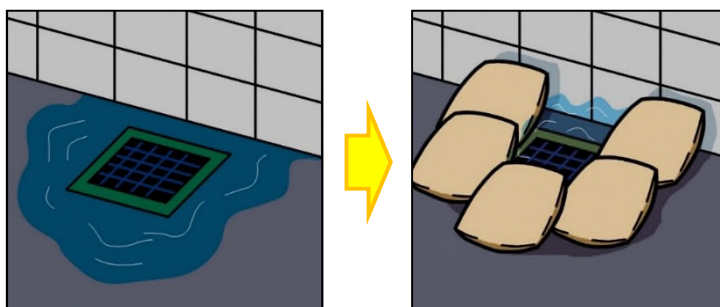
家屋への浸水を防ぎます



板などを押さえて浸水を防ぎます



排水口のあふれを防ぎます



【排水施設の詰まりなどはありませんか？】

道路にある雨水ますや排水路（側溝）、排水路内のスクリーンなどの排水施設は、雨水を河川に導く大切な施設です。これらの施設が落ち葉やゴミなどでふさがっていると、雨水を排水することができず浸水の原因になります。

排水施設の水はけをよくし、雨水の流れをせき止めないように、地域のみなさまで御自宅周辺の排水施設の清掃に御協力をお願いします。

